

令和 7 年度
日本医療科学大学 父母後援会

総会資料

総 会 次 第

1. 令和 6 年度事業報告(案)
及び決算報告(案)
2. 令和 7 年度事業計画(案)
及び予算(案)
3. 令和 7 年度役員選出(案)

令和 6 年度 事業報告(案)及び決算報告(案)

事業報告

1. 令和 6 年度 総会

Web 上に令和 5 年度事業報告（案）及び決算報告（案）、令和 6 年度事業計画（案）及び予算（案）、令和 6 年度役員選出（案）を掲載し、Google フォーム にて議決のうえ、承認を得た。

2. 役員会の開催

4 月 27 日、6 月 15 日、9 月 21 日、3 月 22 日の計 4 回をオンラインと来校型のハイブリット形式で行った。

決算報告

1. 学園祭等補助費

6 月 29 日・30 日の両日に行われた「大樹祭」では一部補助をしている。

「大樹祭」においては全体企画への補助だけでなく、父母後援会独自の企画として出店している。

2. 学生保険加入費

学生の就学時間帯における事故に備えて学生教育研究災害傷害保険と、臨床実習施設における事故に備えて医学生教育研究賠償責任保険にそれぞれ加入し、また、臨床実習等学外に行くことが多いことから通学途中の事故に備える特約にも加入している。

3. 抗体検査費

新入生全員に抗体検査、臨床実習を行う学生に対し必要な検査を実施し、これらの費用を助成した。

4. 父母後援会通信制作費

本年度は父母後援会通信を 1 回発行し、全ての会員に送付した。

5. 交流イベント支援費（学生同士や学生と教員の交流）

各学科専攻内で学年を通して交流会を行った。4 年生は国家試験に向けて模試や激励会などを実施した。

6. 国家試験対策費

国家資格取得に向けて外部講師による特別講義の実施、模擬試験の実施、補習、国家試験対策等、様々な対策が施され大学側と協議の上、これらの費用の一部を助成した。

7. 就職支援対策費

8月8日、9月18日、9月19日、3月4日に2～4年生を対象とした「2024年度求人説明会」を本学で開催した。

約210施設の参加があり、参加学生は608名と年々就職先との連携を強めている。

就職率100%を目指して国家試験対策と同様に大学側と協議の上、開催費用の一部を負担した。

8. 卒業アルバム制作費

卒業アルバム制作の費用を負担した。

「アルバム制作委員会」により、クラスごとに様々なアイディアを持ち寄った卒業アルバムは学位記授与式（卒業式）の写真を含めて制作され、業者より発送する予定。

9. 卒業行事支援費

今年度の学位記授与式（卒業式）も来賓・役員に参列していただき通常の形で挙行された。式典終了後は、在学生が進行する「卒業パーティー」を開催し、346名の卒業生を盛大に送り出すことができた。

10. 保護者面談開催費

令和6年11月30日（土）本学において父母後援会主催による「日本医療科学大学 保護者面談」を開催した。大学側から新藤学長をはじめとして多くの教職員のご協力を仰ぎ、オンラインと対面のハイブリッド個別面談を行った。

240名を超える保護者の方々が参加され、アンケートには「就活や国試対策等、知りたい事が確認できた」「今後の指導方法や対策など詳しく聞けて良かった」といった意見が多数あった。

11. 災害対策費

毎年、緊急の災害対策として4月に新入生の入学に合わせて水や食料等の防災備品を購入し、万が一に備え体育館にある備品庫にて保管をしている。4年生まで使用しない場合は、卒業生に配付をしている。

12. 学食補助費

物価高騰により材料費等が値上がりし、学食もやむを得ず値上がりとなった。
学生の負担を軽減するため、一部費用を助成した。

13. AED 講習費

毎年、入学年度に行っている。今年度も新 1 年生を対象に本学体育館で実施した。

14. 大樹祭 父母後援会出店費

父母後援会独自の企画として『ペットボトル飲料』と『クッキーの無料配布』、『アクセサリー販売』を行った。クッキーはくかわせみ様（地域支援施設）> から購入し、無料配布をした。アクセサリーは売り上げの一部を負担して出店したため、それらに関わる支出をした。

15. 会議費

年に 4 回の役員会、年 1 回の会計監査、大樹祭（2 日間）の時のお弁当や飲み物として支出した。

16. 交通費

役員会や大樹祭、本学で開催される行事や入学式・学位記授与式など大学から出席を依頼された場合の交通費として支出した。

17. 通信費

総会ご案内、保護者面談ご案内を発送する際の郵便代として支出した。

18. 事務費

父母後援会用の封筒作成や役員用名札カードの作製費として支出した。

19. 支払い手数料

振込手数料として支出した。

20. 予備費（弔慰金・什器備品購入 他）

大変残念な事ながら、本学学生の保護者様 2 名がご逝去されました。
後援会弔慰規程に基づき弔慰金を支出しました。

令和6年度 日本医療科学大学父母後援会 決 算 (案)

収入の部

	予 算 (A)	実 績 (B)	差 異 (A-B)
前年度繰越金	12,276,453	12,276,453	0
入会金	3,660,000	3,460,000	200,000
会費	31,820,000	32,113,400	△ 293,400
雑収入	0	4,219,557	△ 4,219,557
計	47,756,453	52,069,410	△ 4,312,957

支出の部

	予 算 (A)	実 績 (B)	差 異 (A-B)
学園祭等補助費	3,100,000	3,100,000	0
学生保険加入費	600,000	549,900	50,100
抗体検査費	7,700,000	6,477,460	1,222,540
父母後援会通信制作費	700,000	686,180	13,820
交流イベント支援	4,015,000	3,678,473	336,527
国家試験対策費	6,600,000	6,877,484	△ 277,484
就職支援対策費	3,000,000	1,467,065	1,532,935
卒業アルバム制作費	4,800,000	4,929,276	△ 129,276
卒業行事支援費	4,800,000	5,354,475	△ 554,475
保護者面談開催費	4,500,000	2,789,918	1,710,082
災害対策費	1,800,000	1,491,105	308,895
学食補助費	2,300,000	2,078,300	221,700
AED講習費	750,000	781,000	△ 31,000
大樹祭 父母後援会出店費	300,000	245,146	54,854
会議費	400,000	138,080	261,920
交通費	500,000	526,538	△ 26,538
通信費	700,000	287,558	412,442
事務費	500,000	68,800	431,200
支払手数料	0	25,370	△ 25,370
予備費（弔慰金・什器備品購入 他）	691,453	95,540	595,913
繰越金	0	10,421,742	△ 10,421,742
計	47,756,453	52,069,410	△ 4,312,957

令和 7 年度 事業計画(案)及び予算(案)

■会議等の開催

総 会：Web にて開催

役員会（予定）：令和 7 年 4 月 26 日（土）、6 月 21 日（土）、10 月 25 日（土）
令和 8 年 3 月 28 日（土）

1. 学園祭等補助費

本学は医療系の大学であり通常の授業が忙しいことから、学園祭等によって学生生活にメリハリをつけることは大切なことである。

学園祭「大樹祭」は大学全体の催しでもあり学生主体で行っている。

その費用を助成するために 3,100,000 円を計上する。

2. 学生保険加入費

1 年生から 4 年生まで全員「WILL 保険」に加入の切り替えが完了し、学費納入時に大学に収めている。今年度から一括して大学が支払うため学生保険加入費は無くなることとなった。

3. 抗体検査費

実習受け入れ病院や施設より抗体の有無に対する指導が厳しくなっており、早期に抗体検査を実施し、病院実習等に支障をきたさないように準備が必要となってきた。それに伴い費用も増加したため大学側と協議し、協力して手厚く支援をしていることとした。本年度も新入生全員に対して支援を行う。

その費用を助成するために 6,30,000 円を計上する。

4. 父母後援会通信制作費

昨年に引き続き父母後援会通信を発行し、全会員に送付する予定である。

医療系の大学ならではの編集方針のもと、少しでも保護者の皆様に大学の様子や現在の医療現場の状況、国家試験への取り組み、就職に向けての動向などについて読みやすく分かりやすい形でお伝えしたい。

その費用を助成するために 700,000 円を計上する。

5. 交流イベント支援費（学生同士や学生と教員の交流）

仕事に従事する際に学生時代の人的つながりを基礎としたネットワークの確立は不可欠である。そのためには日頃から学生同士や学生と教員が授業以外でも対人関係を作っていく必要があると考える。また、当初の目標を見失い様々な悩みから勉学に集中できなくなる学生が出てくるとも予想される。そのため学科ごとのイベントや、模試を受け同じ目標に向かっていくことを支援したい。

その費用を助成するために 3,872,500 円を計上する。

6. 国家試験対策費

日本医療科学大学の目標の一つは「入学した学生を全員国家試験に合格させ、医療人として社会に送り出すこと」であるが、簡単ではないことは明らかである。

目標の実現のためには、学生一人ひとりの成績や学修状況を把握した上で細かい対策が必要である。授業時間外での補習や個別指導等、合格のための様々なプログラムを支援し、高い合格率を獲得するために必要な助成を今年度も実施したい。

その費用を助成するために 6,655,000 円を計上する。

7. 就職支援対策費

「就活ゼロ宣言」のスローガンの下、学生が国家試験の学修に集中できるような体制をつくり、就職にスムーズに繋がるよう指導を行っている。

しかし、希望の病院施設に就職するためには就職活動のマナーや病院施設の担当者との面接に対する準備等が必要である。そのための様々な活動を側面から支援したい。

その費用を助成するために 2,000,000 円を計上する。

8. 卒業アルバム制作費

卒業アルバム制作のための費用として 6,600,000 円を計上する。

9. 卒業行事支援費

卒業記念品等の他、学位記授与式（卒業式）終了後に大学全体の「卒業パーティー」を開催し、卒業生の門出を盛大にお祝いしたい。

その費用として 5,500,000 円を計上する。

10. 保護者面談開催費

保護者面談には関東を中心に遠方からも参加され、毎年開催を希望する保護者が多く、本年度も昨年度の内容をもとに保護者が望む形で保護者面談を開催したい。

その費用として 3,200,000 円を計上する。

11. 災害対策費

昨年度に引き続き万一の災害に備えた備品、新1年生の分を購入する。
その費用として1,400,000円を計上する。

12. 学食補助費

物価高騰により材料費等が値上がりし、学食もやむを得ず値上がりとなった。
学生の負担を軽減するため、その費用を助成するために2,100,000円を計上する。

13. AED講習費

医療従事者を目指す学生として心肺停止などの救命処置が必要な場に遭遇した場合に
躊躇なく適切な救命処置を行えるよう、新1年生を対象にAED講習会を行いたい。
その費用として790,000円を計上する。

14. 大樹祭 父母後援会出店費

例年出店しているイベントであり、昨年度は『ペットボトル飲料』と『クッキー』の
無料配布、『アクセサリー販売』を行った。今年度も同様の出店計画である。
その費用のために350,000円を計上する。

15. 会議費

年に4回の役員会、年1回の会計監査、大樹祭（2日間）の時のお弁当代や飲み物代
として300,000円を計上する。

16. 交通費

役員会や大樹祭など本学で開催される行事や、入学式・学位記授与式など大学から出
席を依頼された場合の役員の交通費を支出するため500,000円を計上する。

17. 通信費

総会の案内、保護者面談の案内を発送する際の郵便代を支出するため400,000円を
計上する。

18. 事務費

父母後援会事務局で使用する封筒、文房具等の購入費用のため300,000円を計上す
る。

19. 支払手数料

振込手数料として 30,000 円を計上する。

20. 予備費（弔慰金・什器備品購入 他）

後援会弔慰規程に基づき弔慰金の支出、什器・備品購入費用のため 654,242 円を計上する。

令和7年度 日本医療科学大学 父母後援会
予 算 (案)

収入の部

前年度繰越金	10,421,742
入会金	3,450,000
※会費	30,880,000
計	44,751,742

支出の部

	今年度 予算
学園祭等補助費	3,100,000
抗体検査費	6,300,000
父母後援会通信制作費	700,000
交流イベント支援費	3,872,500
国家試験対策費	6,655,000
就職支援対策費	2,000,000
卒業アルバム制作費	6,600,000
卒業行事支援費	5,500,000
保護者面談開催費	3,200,000
災害対策費	1,400,000
学食補助費	2,100,000
AED講習費	790,000
大樹祭 父母後援会出店費	350,000
会議費	300,000
交通費	500,000
通信費	400,000
事務費	300,000
支払手数料	30,000
予備費（弔慰金・什器備品購入 他）	654,242
計	44,751,742

令和7年度 日本医療科学大学 父母後援会
役員候補

(任期 令和7年6月16日～令和8年度定期総会)

会長候補	田幡 明希	診療放射線学科	
副会長候補	南 真代	診療放射線学科	
副会長候補	柏木 千春	臨床工学科	
副会長候補	小沢 裕介	診療放射線学科	
会計監事候補	岡部 麻里子	リハビリテーション学科	作業療法学専攻
会計監事候補	森川 真澄	診療放射線学科	
幹事候補	内田 久美	リハビリテーション学科	理学療法学専攻
幹事候補	藤田 千尋	看護学科	
幹事候補	小内 智子	看護学科	
幹事候補	渡辺 倫子	臨床工学科	
幹事候補	大坪 三女子	臨床工学科	
幹事候補	古橋 和子	診療放射線学科	
幹事候補	加藤 登志子	リハビリテーション学科	理学療法学専攻
幹事候補	岡田 文香	リハビリテーション学科	作業療法学専攻
幹事候補	秋葉 尚	看護学科	
幹事候補	高橋 美知子	看護学科	
幹事候補	片野 千春	臨床検査学科	
幹事候補	高嶋 美江	診療放射線学科	
幹事候補	松井 美弥子	リハビリテーション学科	作業療法学専攻
幹事候補	中林 健治	看護学科	
幹事候補	岡本 佳代	看護学科	
幹事候補	斉藤 夕佳里	臨床工学科	
幹事候補	高橋 嘉明	臨床検査学科	
幹事候補	高橋 絵美	臨床検査学科	
幹事候補	野宮 ゆきの	臨床検査学科	